



～ 自他共栄 ～ NO.35

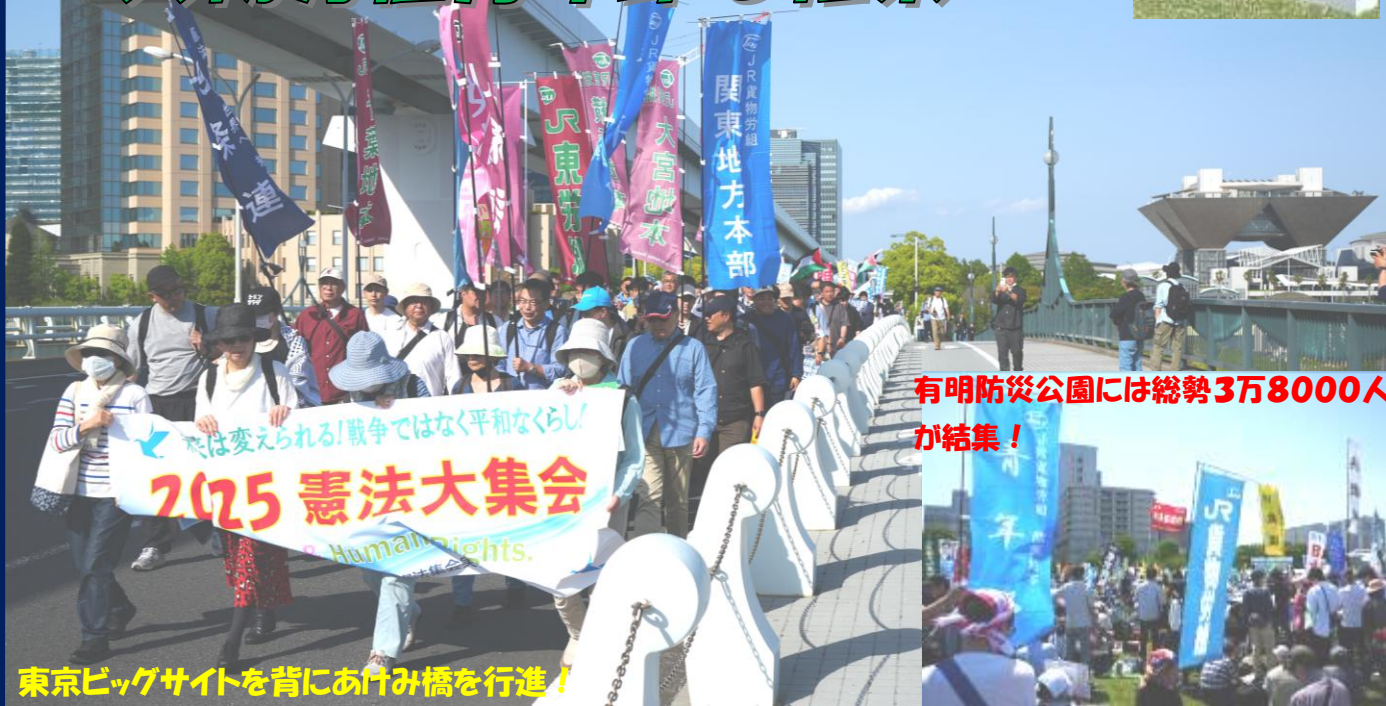
2025年5月8日

発行責任者 根岸 大智

編集責任者 情 宣 部

5月3日は憲法記念日!

2025憲法大集会に 貨物労組青年部も結集!!



有明防災公園には総勢3万8000人が結集!

東京ビッグサイトを背にあけみ橋を行進!

JR貨物労組は5月3日に有明防災公園で開催された『**未来は変えられる！戦争ではなく平和なくらし！2025憲法大集会**』に参加しました。青年部も関東地青を中心に結集し、貨物労連の仲間も含め全体で**75名**が参加しました。



『憲法大集会』には、ゴールデンウィークの只中にもかかわらず、**総勢3万8000人**(主催者発表)が集結しました。メインステージでの講演後、会場からお台場付近にかけて約1.5kmのパレードを行い、「**憲法9条をいかにした平和外交の実現**」「**台湾有事の扇動を許さない**」「**沖縄・辺野古基地移設反対**」などを訴えました。

今年は戦後80年の節目の年です。この間、日本の地が戦場とならなかったのは、「**戦争の放棄**」「**戦力の不保持**」をうたった**平和憲法9条**があったからです。しかし、自民党政権は9条改正、緊急事態条項追加を含む憲法改悪を推し進めており、石破首相は「主権者である国民に判断をゆだねることが必要」と国民投票にむけた動きをみせています!

私たちの命と当たり前の生活を守るために平和憲法改悪反対!
平和学習を展開し、国民投票に向けて意思統一しよう!!